

福祉科通信

川崎市立川崎高校福祉科

ともに生きる社会を ーあなたの夢を見つけようー

福祉に対する専門的知識・技術の学習を通して、様々な人々とともに生きる豊かな人間関係を育み、他人を思いやる心の醸成と、人間的な成長を目指します。

◎福祉科の4つの柱

●国家資格である介護福祉士取得を目指すことを基本とし、以下の柱で教育を行っております。

- (1) 人格を育てるための高校教育
- (2) ノーマライゼーション等の考えや福祉マインドを広く学ぶ福祉教育
- (3) 介護のスペシャリストを目指した福祉専門教育
- (4) 社会福祉、地域社会のリーダーを目指したリーダー教育

◎介護や医療分野のスペシャリストをめざします

⇒福祉科は社会福祉の知識や技術を学び、介護実習（3年間で13週間＝65日間）や社会人講師（看護師等）の授業を通して資格を取得し、将来、看護・医療・福祉分野で活躍する専門職を目指しています。

◎全国でもトップレベルを誇る「介護福祉士」

国家試験の合格率

⇒看護・医療・福祉・教育系への進学、希望者全員の就職など高い実績をあげています。

⇒今年2025年1月に行われた

第37回介護福祉士国家試験では、

33名の合格を達成しました。毎年、合格率90%以上の高い合格実績を誇っています。



◎自覚と責任ある介護の専門職養成、そして介護福祉士国家試験合格に向けて1年次からの計画的な学習、そして現場での実践

1年次は「基礎基本の徹底」を図ります。朝や放課後、再試験や補習を行うことで、全員 の学習レベルを同じところまで引き上げていきます。

2年次は「基礎基本の実践」です。1年次に身につけた介護福祉の基礎基本を高齢者や障害者施設における現場実習などで実践し、知識や技術の定着を図ります。

3年次は「創意・工夫」です。1・2年次に学んだ基礎基本をもとに、自ら考え、考えた ことを言語化し、報告会や発表会など（実習報告会・実技報告会・学年間における事前・事後指導会）を通して他者に分かりやすく丁寧に伝える力を育てます。介護福祉士国家試験合格に向けては、3年の夏・冬に集中して行われる「国家試験対策」、9月～12月に月1回（計4回）業者模擬試験を実施しています。そして模擬試験結果を詳細に分析し、生徒一人ひとりに「きめ細かく・丁寧」な指導を行っています。また模擬試験の結果によっては、個別に補習等を行い、国家試験直前まで生徒へ対応しています。

◎地域貢献も積極的に行っています

⇒福祉科は3年間で65日間の施設実習を行いますが、実習施設を中心にボランティア活動を行っております。これからも「地域に愛される福祉科」として、積極的に様々な活動に取り組んでいきます。

◎取得可能な資格

- （1）全員が介護福祉士 国家試験受験資格を得ることができます。
- （2）普通救命講習修了
- （3）日本語ワープロ検定（全員が3級以上を取得します）
- （4）社会福祉・介護福祉検定（1年次 4級、2年次 3級、3年次 2級・1級）

◎卒業生の主な進路先（2025年3月）

福祉科 進路状況一覧

大学・短大

- ・大妻女子大学
- ・日本女子大学
- ・田園調布学園大学
- ・目白大学
- ・湘南医療大学
- ・鶴見短期大学

福祉科 進路状況一覧

専門学校

- ・聖灯看護専門学校 ・横浜未来看護専門学校
- ・横浜実践看護専門学校
- ・日本リハビリテーション専門学校
- ・東京医療看護専門学校・専門学校東京医療学院
- ・羽田幼児保育専門学校 ・横浜こども専門学校
- ・大原簿記情報ビジネス専門学校

福祉科 進路状況一覧

就職

- ・社会福祉法人 清光会
- ・医療法人社団武蔵野会

☆卒業生の声

～看護師となった A さん～

◎私は、小学生のころ祖母が要介護となり、自分も力になりたいと福祉科を選びました。3年間で65日間の実習の中で、看護師の方のお話を聞く機会があり、介護と看護両方の知識や技術を現場で提供したいと思い、看護師の道を選びました。福祉科は介護専門的な知識や技術だけでなく、あいさつなどの礼儀や時間を守ることの大切さ、レポートの書き方など自分が介護福祉士や看護師になるために必要なことをたくさん学ぶことができました。おかげさまで看護学校では、福祉科で学んだことを生かすことができました。介護や医療のプロフェッショナルを目指す人にとっては、福祉科はお勧めだと思います！